

平成 29 年度

学生によるオレンジリボン運動

四條畷学園短期大学実施報告書



実施主体 合田ゼミ

実施内容 大学祭(10月28～29日)での啓発活動

①事前に取り組んだ内容

「児童虐待」に関心のある学生で構成されているゼミです。事前学習として、近年起こった虐待事件を各自がインターネット等を活用してプリントにまとめ上げた。次に全国の児童相談所に寄せられる児童虐待の相談件数をベースにして、虐待の種類や通告経路、対応状況の一つひとつを学習した。さらに、夏休み期間に地元(大東市)が主催する被虐待児の生活力を身に付けてもらう取り組みである「エンパワメント事業」に希望者が参加した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

大学祭では、展示コーナーを利用して、オレンジリボン運動をはじめとした各種啓発ポスター等を掲示し、来場者に虐待の現状を説明したり、学生の手作りした「オレンジリボン」と啓発チラシを配布した。

③オレンジリボン運動を終えて…

昨年に続いての「オレンジリボン活動」であったが、昨年と比較して関心は高まっていると肌で感じた。

また、手作りのオレンジリボン作成を体験することにより、オレンジリボンの意味合いをゼミ生はよく理解できた。

ただ、残念なのは台風接近のため29日の大学祭が12時で閉めることになった。しかしながら、来年も後輩達が是非、この運動を引き継いでいてもらいたい。



【四條畷学園短期大学】 <http://jc.shijonawate-gakuen.ac.jp>